# ぺんぎん　10月

## 秋祭り！

９月の初めに幼児さん主催の秋祭りがありました！
「えぇ～おまつりいけるの!?」と本番の 10 日前から毎日カウントダウン！
わくわくがとまりません♡
くじらのお姉さん、お兄さんに教えてもらいながら各店舗をめぐりました。
コロナ禍でお祭りの経験が少ない子どもたち。
当日は本当に楽しかったようで「またいこうな」と話し合っていましたよ♪

あてもの

おみやげたくさん♪

たからつり

スマートボール

## 運動あそび楽しんでます！

プールが終わり外遊びの時間が増えました。
夏の間に体力をつけた子ども達は運動遊びに積極的に参加しています。
少しずつ体が思い通りに動かせるようになり、春にはできなかったことが出来るようになった子も…！
10 月も引き続き取り組んでいきます！

## 友だちっていいね！

ぺんぎんさんになって半年がたち、保育士とではなく友だちと遊ぶ姿が増えてきました。
同じことをして楽しんだり、時にはケンカになって泣いたり。
自分とは違う存在、違う気持ちに気付いていく大切な時期です。
様々な気持ちの葛藤を、時には助言し、時には見守っていきたいと思います。

# 危機を感じて・・・

ぺんぎんさんでは、並んだ鉄棒の上に、自分で登って座るのが流行しています。A ちゃんも友だちの登っているのをみて、すぐに登りましたが友だちがいなくなり、一人になって、ふと下を見て高さにびっくり。
『怖い・・・』と保育士に助けを求めました。

保育士がすぐに助けることもできますが、A ちゃんなら自分で降りれると感じたので、端っこから降りれることを伝え、様子を見守ることにしました。

足元を見ながらゆっくりと足を降ろしはじめました！

赤(大)→青(中)→黄色(小)の順に足をつけていき、無事に着地しました！

A ちゃんは日頃から友だちや保育士の動きをよく見て、真似をして楽しんでいます。
今回、友だちが登っているのをみて登り、ふと下を見て「怖い」と話すということは、危機を予知しています。
まだ保育士に手伝いを求め、手伝う時もあるぺんぎんさんですが、保育士が危険がないか傍で見守りつつ、困難を乗り越える経験を積み上げていくことが大切に感じます♪

# あのね、いいものみつけたの

近くの公園に行った時のＫちゃん。
Ｋ「あ、葉っぱの下になんかおる。これ、なに？」
保「セミの抜け殻だよ。」
Ｋ「とってもいい？」
保「もちろん。」

しばらく観察し、動かないことを確認してからそーっと手を伸ばします。
Ｋ「なんか、こわれそう…。」
保「じゃあ、ゆっくり取らないとね。」
Ｋ「うん。」
葉に絡まった抜け殻の足を１本１本丁寧に外していきます…。

綺麗に葉っぱから外せました！
１ 本ずつ足を外しているときは集中し息を止めていたようで、外し終わると「ふーっ…」と一呼吸。
このあと、Ｋちゃんはあるところへ向かいます。

そう、他の保育士やお友達の所です。
いいものを見つけた時ってみんなに言いたくなりますよね～😊
セミの抜け殻でも子どもにとったら宝物。
例えドングリでも、石ころでも、その子にとったら価値あるものなのです。
大人からしたら見慣れたものが多いでしょう。
でも、この“いいもの”を発見する力、そしてそれを受けとめてもらえる経験が子どもの自信につながっていくのではないかと思っています。

# 10月　かめ

秋祭り！！幼児さんに
招待してもらったよ

シャボン玉って
おもしろいね

鉄棒にぶら下がったよ

ポケットにどんぐりが
いっぱい！！

9月に入ると公園からせり出しているどんぐりの実が次々と落ちてきて、どんぐり拾いがブームになっています。身体を動かすのも大好き、玉入れや平均台を使って遊びました。
子どもたちは色々な事に「なにかな？」「やってみたい」と興味を広げて遊んでいます。難しくてうまくいかない時もありますが、「せんせいといっしょにしよう」と誘い、
**できた！おもしろい！もっとやりたい！！**に繋げることを大切にしています。

夢中です！！

もしもーし

手作り太鼓で
演奏会♪

大きなはっぱ
みつけたよ

# 私も同じことしてみたい！！

０歳児のＭちゃんがタイヤを引っ張って遊び始めた１歳児さんを見ています。
少し前からＭちゃんは、１歳児さんの遊びを真似することが多くなってきています。この時も１歳児さんの遊びに興味を持ったようです。

１歳児さんもちょうど「ぼくの！わたしの！」と主張する時期でもあり、そう簡単に貸してもらえないことは一緒に生活している中で、Ｍちゃんなりにわかっている様です。

１歳児さんが遊びをやめてしまってそのままになっていたタイヤ…どうなったかというと……

## Ｍちゃんあそびはじめました

保育者が仲立ちをして「Ｍちゃんがしたいから貸してあげて」ということもできます。
しかし、「今だったら使えるかな？」と友だちの様子を見てから遊ぶＭちゃん。子どもなりのタイミングを見守ることも大切だと感じた場面でした。

10月ヴィジブル　かめ

# "すくう"っておもしろい!

うまくすくえた!

しっかり上から握ってすくう

スプーンですくうんだ

すくえた!おもしろい!

大きな口でパクリ!!おいしい!

ちょっとむずかしそう

Aくんは、スコップで砂をすくったり、レンゲでチューリングをすくったり、"すくう"ことに興味を持って楽しんで遊ぶ姿がたくさん見られるようになってきました。そこで食事の時にスプーンを持たせてみると、思っていたよりスムーズに食べることができ、Aくんもうれしそうでした。おもしろい!と思い、手や指を使って繰り返しあそんできたことが食べることにつながっていることがわかりますね。